

千看協発第 1-12-2 号
令和 8 年 4 月 23 日

会員施設長 各位

公益社団法人千葉県看護協会
会 長 増 渕 美恵子
(公印省略)
山武地区部会長
井 上 純 子
(公印省略)

「第 1 回 山武地区部会研修会」への参加について (依頼)

平素は、当協会にご支援ご協力をいただき厚く感謝申し上げます。

このたび、標記研修会を下記により開催いたしますので、ご多忙のところ恐縮ですが、貴所属の看護職の皆様への参加についてご配慮下さるようお願い申し上げます。

記

1. 研修会名 第 1 回 山武地区部会研修会
2. テーマ 「その『困った行動』の裏にある声を聴く ～認知症患者のセルフケアを支えるアセスメントと診療報酬改定のポイント～」
3. 日 時 令和 8 年 5 月 23 日 (土) 13:00～16:00
(受付開始 12:30～)
4. 会 場 地方独立行政法人 さんむ医療センター 1 階 大会議室
〒289-1326 千葉県山武市成東 250
※正面玄関の右へ進み、救急玄関よりお入りください。
5. 講 師 季美の森リハビリテーション病院
認知症ケア認定看護師 村田 純子 氏
6. ね ら い 認知症患者の理解を深め、多職種・多施設が連携して質の高いケアを提供する
(1) **制度の理解**： 診療報酬改定に伴う認知症ケアおよび身体拘束最小化の要件を正しく理解する。
(2) **視点の転換**： 「看護師側の困りごと」を「患者のニーズ」として捉え直すアセスメント力を習得する。
(3) **地域の連携**： 山武地区の各現場（病院・施設・クリニック）が抱える課題を共有し、顔の見える連携体制の礎とする。
7. 対 象 者 山武地区部会内在勤の看護職（無料）及び 医療従事者
看護職は受講料無料、その他職種の方は資料代として@500 円

千看協発第 1-12-2 号
令和 8 年 4 月 23 日

会員代表者
看護管理者 各位

公益社団法人千葉県看護協会
会 長 増 渕 美恵子
(公印省略)

山武地区部会長
井 上 純 子
(公印省略)

「第 1 回 山武地区部会研修会」への参加について (依頼)

平素は、当協会にご支援ご協力をいただき厚く感謝申し上げます。

このたび、標記研修会を下記により開催いたしますので、ご多忙のところ恐縮ですが、貴所属の看護職の皆様に参加についてご配慮下さるようお願い申し上げます。

記

1. 研修会名 第 1 回 山武地区部会研修会
2. テーマ 「その『困った行動』の裏にある声を聴く ～認知症患者のセルフケアを支えるアセスメントと診療報酬改定のポイント～」
3. 日 時 令和 8 年 5 月 23 日 (土) 13:00～16:00
(受付開始 12:30～)
4. 会 場 地方独立行政法人 さんむ医療センター 1 階 大会議室
〒289-1326 千葉県山武市成東 250
※正面玄関の右へ進み、救急玄関よりお入りください。
5. 講 師 季美の森リハビリテーション病院
認知症ケア認定看護師 村田 純子 氏
6. ね ら い 認知症患者の理解を深め、多職種・多施設が連携して質の高いケアを提供する
(1) **制度の理解**： 診療報酬改定に伴う認知症ケアおよび身体拘束最小化の要件を正しく理解する。
(2) **視点の転換**： 「看護師側の困りごと」を「患者のニーズ」として捉え直すアセスメント力を習得する。
(3) **地域の連携**： 山武地区の各現場 (病院・施設・クリニック) が抱える課題を共有し、顔の見える連携体制の礎とする。
7. 対 象 者 山武地区部会内在勤の看護職 (無料) 及び 医療従事者
看護職は受講料無料、その他職種の方は資料代として@500 円

*別紙参加申込書をお送りください。

FAX 送信票

※申し込みは令和8年5月15日(金)までにご連絡下さい。

送信先：浅井病院

横山 行

F A X : **0475-58-5549**

施設名

TEL

第1回 山武地区部会研修会(令和8年5月23日)
の参加申込用紙

職種名	氏 名	看護協会会員の有無 (どちらかに○を付けてください)	
		会 員	非 会 員
		会 員	非 会 員
		会 員	非 会 員
		会 員	非 会 員
		会 員	非 会 員
		会 員	非 会 員

※看護管理者の方々も是非ご参加ください。

研修会において、質問したい内容がありましたら記入をお願いします。

--